

## 川尻のすばらしさ 見つけ隊！伝え隊！

令和3年11月9日

男子 12名 女子 12名

計 24名

### 1 本単元で目指す児童の姿

自ら課題を設定し、収集した情報を比較・分類、整理・分析し、必要な情報を選択するとともに、目的に合わせて分かりやすく表現する。課題解決に向けて協働的に粘り強く探究活動に取り組み、地域に愛着をもつとともに、学びを実生活に活かそうとする。

### 2 単元について

#### 単元観

川尻は、筆づくりをはじめ、食品加工業などの産業がさかんな町であり、様々な職人が様々な思いをもち、地域活性化のため働いている。また、川尻小学校には、様々なボランティアが来て、児童が快適な学校生活を送るために活動している。本単元は、これらの地域・学校の宝と言える人たちについて調べ、その仕事や思いのすばらしさについて、プレゼンなどの方法でたくさんの人に伝えていくという課題発見・解決学習を行っていく。この探究的な活動を児童が課題意識をもち取り組んでいくことにより、自ら課題を発見し見通しを立てて課題解決をする力、収集した情報を整理・分析し、目的に合わせて分かりやすく表現する力などの資質・能力を育成することをねらいとしている。また、これらの学習活動を通して、郷土愛を育み、地域の一員として地域・学校のために何ができるか考え、行動することができる力の育成もねらいとしている。

#### 児童の実態

本学級の児童は、本単元が初めての総合的な学習の時間の学習である。2年生のころ、生活科において、活動や観察したことの気付きや思いを表現する学習はしてきた。しかし、自ら立てた課題について情報を収集し、それらを整理・分析し、表現することは初めてである。

川尻は、筆づくりなどの産業がさかんであることはほとんどの児童は知っている。しかし、それらを守り続けるために働く人がどのような思いをもち働いているか、どのような点で地域の宝といえるのかということまで考えている児童は少ない。

学校ボランティアについても同じような実態がある。

#### 指導観

指導にあたっては、「川尻のすばらしさ（宝）を大切にするために自分たちはどのようなことができるのだろう」という単元を貫く問いを児童に意識させ取り組ませる。学校ボランティア、地域の産業に携わる人がどのような思いをもち仕事をしているのか、なぜそれらの人々が地域の宝と言えるのかを考えさせ、整理していくことでそれらの自分にとっての価値に気付かせ、自分は地域・学校のために何ができるかを考えさせることで主体的な学びにつながるようにしていく。

単元の中で、課題発見⇒情報の収集⇒整理・分析⇒表現の学習過程を繰り返していく中で、身に付けさせたい資質・能力を高めていけるようにする。課題発見においては、動画や写真などを活動し、児童が自ら問いを生み出せるようにする。情報を整理・分析し、選択するに当たっては、目的に合う情報はどれかという視点で根拠を明確にして話し合わせ、しっかり吟味させる。表現の段階においては、相手により分かりやすく伝えるにはどのようなことを工夫したらよいか互いに交流し合う中で、改善点を見出し、改善を図っていく中で表現力を高めていくようにする。

### 3 単元の目標

地域のすばらしさについて調査し、自分たちにできることを考えて発表する活動を通して、地域の産業やボランティアについて理解し、川尻のすばらしさを伝えるために、自分たちにできることを考えるとともに、課題解決に向けて協働的に粘り強く取り組み、学びを実生活に活かすことができるようにする。

#### 4 単元の評価規準

知識・技能	思考力・判断力・表現力	自立・郷土愛
① 地域の産業やボランティアについての知識を身に付け、概念を形成するとともに、情報を比較・分類するなどの技能を身に付けている。	① 自ら課題を設定し、収集した情報を関係付けながら整理・分析し、必要な情報を選択するとともに、目的に合わせて分かりやすく表現している。	① 課題解決に向けて協働的に粘り強く探究活動に取り組むことができるとともに、学びを実生活に活かそうとしている。 ② 探究的な活動を通して、地域の人々の良さを知り、地域に愛着をもっている。

#### 5 単元計画(全53時間)

・「指導に活かす評価」 ○「総括の記録に残す評価」

次	時		学習内容	評 価			評価方法	
				知	思	自		
一	1	課題の設定	写真をもとに川尻(地域・学校)にあるすばらしさについてどのようなことを調べていきたいか課題を設定し、学習の見通しをもつ。		・ ①		川尻のすばらしさについて考え、課題を自ら設定し、学習の見通しをもっている。	行動観察
	2		学校ボランティアの人に聞いてみたいことをまとめる。		○ ①	情報を収集するために、学校ボランティアの人に聞いてみたいことを考えている。	行動観察 ワークシート	
	3 4 5 6	情報の収集	学校ボランティア(図書・読書・花・見守り隊)の人にインタビューをする。			○ ②	インタビューを通して必要な情報をメモにとり、収集することでボランティアに携わる人たちのすばらしさに気付いている。	行動観察 ワークシート
	7		インタビューをして分かったことを振り返り、ボランティアの人の思いを大切にするために自分たちができることを考える。		・ ①	インタビューを振り返り、ボランティアの人の思いを大切にするために自分たちができることについて考えている。	行動観察	
	8 9 10	整理・分析	学校ボランティアのすばらしさを伝える方法や相手を決め、インタビューして分かったことをカードに整理している。	○ ①			自分たちが伝える方法や相手を決め、情報を分類し、カードに整理している。	情報整理 カード
			川尻の学校ボランティアのすばらしさを伝えるために、自分たちが伝えるべき情報を選ぶ。		・ ①	学校ボランティアのすばらしさを伝えるために必要な情報を選んでいる。	行動観察	
	11		選んだ情報が目的に合った情報であるか、他に伝えるべき情報はなにか分析する。		○ ①		選んだ情報が目的にあった情報であるか、他に伝えるべき情報はなにか根拠を明確にし、話し合っている。	ワークシート 行動観察
	12 13 14 15	表現・実行	発表原稿・資料を作る。		○ ①		相手に分かりやすい発表の原稿や資料を作っている。	発表原稿
	16 17 18		発表の練習を行い、互いに交流し合う中で、改善すべき点を見出し、改良する。それぞれの相手に発表する。		○ ①		伝えたいことが伝わる発表になっているかという視点で交流し合う中で、互いの改善点をアドバイスしたり、自分たちの発表の改善点を見出ししたりしている。	行動観察 ワークシート
	19 20	課題の設定	これまでの学習で学んだことを振り返るとともに、地域に目を向け、自分たちが調べてみたい川尻のすばらしさに		○ ①		動画をもとに、川尻の筆づくりや野呂山、瀬戸鉄工に関心をもち、調べてみたいことを見出ししている。	行動観察 ワークシート

二		課題の設定	について考え、課題を設定する。 動画をもとに、筆づくり、瀬戸鉄工について調べてみたいことをまとめる。				
	21 22 23 24 25 26	情報の収集	筆づくり、瀬戸鉄工を見学する。 (社会科との関連)	○ ①		見学する中で、メモをとるなどして必要な情報を収集することで、川尻で働く人のすばらしさに気付いている。	行動観察 ワークシート
	27 28 29	整理	見学を振り返り、地域で働く人たちのすばらしさについて考える。		・ ①	地域のために働く人々に共通するすばらしさについて考えている。	行動観察
三	30	課題の設定	自分たちは川尻のすばらしさを大切にするために何ができるか考える。		・ ①	自分たちが川尻のすばらしさを伝えるために何ができるか見出している。(プレゼンテーション、劇など)	行動観察
	31 32 33	表現・実行	見学して分かったことをカードに整理する。	○ ①	・ ①	自分たちが伝える方法や相手を決め、情報をカードに整理している。	情報整理 カード
	34		川尻のすばらしさを伝えるために、自分たちが伝えるべき情報を選ぶ。			地域で働く人々のすばらしさを伝えるために必要な情報を選んでいく。	行動観察
	35 36 37 38 39 40		選んだ情報が目的に合った情報であるか分析する。	○ ①		選んだ情報が目的に合った情報であるか、他に伝えるべき情報はないか根拠を明確にし、話し合っている。	ワークシート 行動観察
	41 42 43		発表原稿・資料を作る。		○ ①	相手に分かりやすい発表の原稿や資料を作っている。	発表原稿
	44 45 46 47 48 49 50		発表の練習を行い、互いに交流し合う中で、改善すべき点を見出し、改良する。 それぞれの相手に発表する。		○ ①	伝えたいことが伝わる発表になっているかという視点で交流し合う中で、互いの改善点をアドバイスしたり、自分たちの発表の改善点を見出ししたりしている。	行動観察 ワークシート
	51 52		劇で伝えたいことを表現するために準備をし、表現する。		○ ①	学んだことをもとに、自分たちの思いを伝えている。	行動観察
	53		自分たちが学校や地域のためにできる取組を行う。		○ ①	地域への愛着の気持ちを持ち、学校や地域のためにボランティアを自分たちで行っている。	行動観察
53	振り返り	自分たちの学びを振り返る。		○ ②	自分たちができるようになったことや地域について学んだことを振り返っている。	ワークシート	

6 本時の学習（本時 34 / 53）

(1) 本時の目標

選んだカードが、伝えたい目的に合うものかどうかを分析することができる。

(2) 本時の学習展開

	学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
つかむ	1 これまでの学習を振り返る。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">伝えたい川尻のすばらしさ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぎじゅつのすごさ。</li> <li>・物づくりにかける根気。(あきらめない心)</li> <li>・物づくりにかける思い。(だれかのために)</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「川尻の地域で働く人のすばらしさを伝えたい」ということを確認する。</li> </ul>	
考える	2 本時のめあてを確認する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">選んだカードが伝えたい目的に合うものか分析しよう。</div>		
深める	3 グループの発表を聞き、目的に合った情報であるか分析をする。(全体)  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">分析の観点</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さらに伝えるべき情報はないか。</li> <li>・目的に合わない情報はないか。</li> <li>・にたものとして重ねて整理するカードはないか。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜその情報を選んだのか、また選ばなかったのか理由を明確にして発表する。</li> <li>・選んだ情報が伝えたいこと(目的に合った情報)であるか、提示した視点をもとに分析し合う。</li> </ul>	<p>選んだ情報が目的に合った情報であるか、他に伝えるべき情報はないかを、根拠を明確にしながら分析している。</p> <p>(行動観察)</p>
振り返る	4 2グループに分かれて、それぞれのグループの分析を行う。  5 振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表を聞いた後、グループ内で分析する時間をとることで、主体的に学習に参加できるようにする。</li> <li>・タブレットを使って、選んだカードや選ばなかったカードを共有することで分析しやすくする。</li> <li>・他のグループの内容を目的に合わせて分析することができたか、また、分析をして気付いたことは何か、という視点で振り返る。</li> </ul>	

### (3) 板書計画

川尻のすばらしさ 見つけ隊！ 伝え隊！

選んだカードが伝えたい目的に合うものか分析しよう。

伝えたい川尻のすばらしさ

- ・ ぎじゅつのすごさ。
- ・ 物づくりにかける根気。(あきらめない心)
- ・ 物づくりにかける思い。(だれかのために)

分析の観点

- ・ さらに伝えるべき情報はないか。
- ・ 目的に合わない情報はないか。
- ・ にたものとして整理するカードはないか。

ふりかえり

- ・ 他のグループの内容を目的に合わせて分析できたか。
- ・ 分析して気付いたことはないか。

## 成果と課題

### 成果○課題●

- (1) 地域の産業やボランティアについての知識を身に付け、概念を形成するとともに、情報を比較・分類するなどの技能を身に付けることができたか。【知識・技能】
- 事後のアンケートによると、79%の児童が、情報を比較し分類することができたと答えていた。グループや全体での話し合いを繰り返すことを通して、児童の中に分類の視点が明確化されていたことがよかったと考えられる。
- 21%の児童が否定的な回答を示している。その理由としては、比較・分類はしたものの、自分の考えに「自信がもてなかった。」というものがあげられていた。

- (2) 自ら課題を設定し、収集した情報を関係付けながら整理・分析し、必要な情報を選択するとともに、目的に合わせて分かりやすく表現することができたか。【思考力・判断力・表現力】
- 収集した情報を目的に合わせて、整理・分析することについては、75%の児童ができた肯定的な回答を示していた。

#### 児童の振り返りより

- ・「伝えたいすばらしさ」に入っている言葉を見つけて、理由や根拠を示しながら話し合ったり、伝えたりすることができた。
- ・ホワイトボードを使ってグループで話し合ってから、全体で交流したので、自分の意見を伝えることができた。

- 25%の児童は、収集した情報を目的に合わせて、整理・分析することについて否定的な回答を示していた。理由は、「よく分からなかった。」「他のグループに一方的に意見を言われて納得がいかなかった。」というものがあげられていた。授業後の協議会においても、「他のグループの意見をそのまま受け入れることが多かったが、本当にその情報を入れるべきかどうかをさらに吟味できるようにになると、分析する力が高まっていくのではないか。」という意見があった。双方向でさらに議論ができるような交流の場になるようにすべきであった。また、積極的に意見を出せる児童にかたよりが見られたので、本単元のような学習を繰り返していくことで整理・分析する力をすべての児童に身に付けさせていく必要がある。

- 目的に合わせて分かりやすく表現することについては、96%の児童が肯定的な回答を示していた。伝えたい内容を相手に分かりやすく伝えるために、グループによって、クイズを取り入れたたり、伝えたいテーマを身体表現を取り入れて伝えたりと工夫を加えながら表現する児童の姿が見られた。

- (3) 課題解決に向けて協働的に粘り強く探究活動に取り組むことができるとともに、学びを実生活に活かそうとすることができたか。【自立・郷土愛】

- 課題解決に向けて協働的に粘り強く探究活動に取り組むことについては、96%の児童が肯定的な回答を示していた。ゲストティーチャーに対して、積極的に質問をしたり、分かりやすく伝えられるプレゼンテーションになるように、協力してフリップを作ったり、自分の台詞を覚え、グループで何度も練習をし、よりよいプレゼンテーションになるように努力していく児童の姿が見られた。

- (4) 探究的な活動を通して、地域の人々の良さを知り、地域に愛着をもつことができたか。

#### 【自立・郷土愛】

- 地域の良さを感じたり、以前よりも地域のことが好きになったりしたと肯定的な回答を示した児童は96%であり、本単元の学習が多くの子が、川尻に対する愛着をもつことにつながったと言える。

#### 児童の振り返りより

- ・瀬戸鉄工のいりこせんべいづくりの工夫などを知って、わたしたちのことを思ってやってくれていることがすばらしいと思った。人のためにしていることは、とても大切なことだと思うし、それをしてる筆づくり伝統工芸士の畑さんや瀬戸鉄工さんは「川尻の宝」だと思った。
- ・瀬戸鉄工さんの工場には世界に一つだけのプレス機があると聞いてすばらしいと思った。畑さんもあきらめない心をもってすごいと思った。
- ・ゲストティーチャーさんの話を聞いて、地域のことがだんだんとわかってきて、前よりもっと好きになりました。